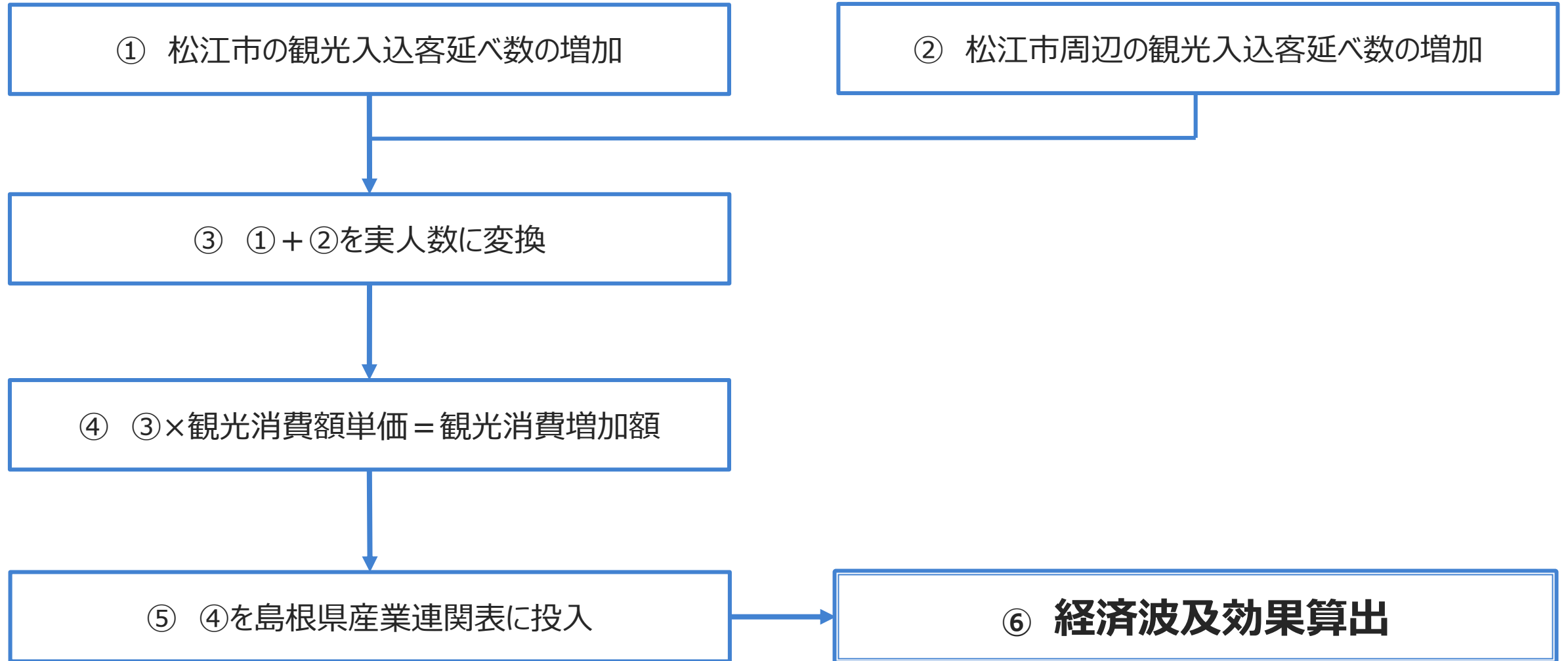


NHK連続テレビ小説「ばけばけ」による 島根県への経済波及効果の試算

2026/2/3

株式会社 山陰合同銀行
地域振興部 産業調査グループ

推計フロー



松江市の観光入込客延べ数の増加率の推計

- ✓ 「ばけばけ」効果による松江市の観光入込客延べ数の増加率は以下の手順で算出したものを仮定値とした。なお、本推計では各自治体の公表データおよび提供データを主に使用している。

- ① 松江市の主要観光施設における観光入込客延べ数の対前年増加率
- ② 松江市の主要観光施設以外の観光地点における観光入込客延べ数の対前年増加率
- ③ 松江市全体の観光入込客延べ数における主要観光施設の観光入込客延べ数とそれ以外の観光地点の観光入込客延べ数の構成比を算出
- ④ ①、②の増加率を③で算出した構成比で加重平均し、松江市全体の観光入込客延べ数増加率を算出

松江市の観光入込客延べ数の増加率の推計

- ✓ 「ばけばけ」効果による松江市の観光入込客延べ数の増加率は以下より9.5%と仮定する。

項目	算出方法
① 松江市主要観光施設	主要観光施設の対前年増加率は、2024年10月および2025年10月単月の主要観光施設観光入込客延べ数を用いて算出し26.5%とした。なお、速報性の観点から10月単月の数値を用いた。
② 松江市主要観光施設以外	主要観光施設以外の観光地点の観光入込客延べ数の対前年増加率は、島根県が主な舞台となったNHK「だんだん」が放映された2008年（通年）と2007年（通年）の観光入込客延べ数から算出し3.0%とした。
③ 主要観光施設観光入込客延べ数とそれ以外の観光地点の観光入込客延べ数の構成比	2024年10月の各観光施設の入込客延べ数から算出し、主要観光施設27.9%、主要観光施設以外72.1%となった。
④ 松江市の観光入込客延べ数の増加率	①②を③の構成比で加重平均したところ9.5%となった。

松江市の観光入込客延べ数の増加数の推計

- ✓ 「ばけばけ」の放映による観光入込客延べ数の増加数は、2024年の松江市観光入込客延べ数（実績）にP3で推計した観光入込客延べ数の増加率9.5%を乗じ829,808人と推計した。

松江市	観光入込客延べ数（人地点）
2024年観光入込客延べ数（実績）	8,734,817
観光入込客延べ数の増加率	9.5%
観光入込客延べ数の増加数	829,808

周辺エリアの観光入込客延べ数の増加数の推計

- ✓ 本推計では松江市の周辺エリアは出雲市、安来市とする。
- ✓ 周辺エリアへの周遊率（松江市の訪問者のうち周辺エリアも訪問した率）を松江市が公表している松江城訪問者の周遊地のデータを参考に下記の通り設定した。
 - ・出雲市：50%、安来市：20%
- ✓ 松江市および周辺エリアの観光入込客延べ数の増加数は1,410,674人（ $C = A + B$ ）と推計した。

松江市の増加数 (A)	出雲市		安来市		周辺エリア計 (B)	合計 (C)
	周遊率	周遊客数	周遊率	周遊客数		
829,808	50%	414,904	20%	165,962	580,866	1,410,674

観光入込客実人数の増加数の推計

- ✓ P5で推計した松江市および周辺エリアの観光入込客延べ数の増加数と「令和6年島根県観光動態調査結果」から算出したパラメータを用いて宿泊客、日帰り客の実人数を算出した。
- ✓ 宿泊客の実人数は111,730人、日帰り客は476,445人と推計した。

観光入込客数（実人数）	総数	合計	588,174
		宿泊客	111,730
		日帰り客	476,445
	県内客	県内客計	238,152
		宿泊客	10,299
		日帰り客	227,853
	県外客	県外客計	350,023
		宿泊客	101,431
		日帰り客	248,592

観光消費増加額の推計

- ✓ P6で算出した観光入込客実人数の増加数に、「令和6年島根県観光動態調査結果」から算出した観光消費額単価を乗じて、観光消費増加額を推計。
- ✓ この結果、観光消費増加額は、約58億円（宿泊客が約37億円、日帰り客が約21億円）となった。

観光入込客増加数 (人回)	
宿泊	日帰り
111,730	476,445



島根観光消費額単価 (円/人回)		
	宿泊	日帰り
2024	33,346	4,506



観光消費増加額 (百万円)		
宿泊	日帰り	計
3,726	2,147	5,873

観光消費増加額の費目別内訳

- ✓ P7で算出した島根県の観光消費増加額の合計に、「令和6年島根県観光動態調査結果」に基づく「一人当たりの観光消費額」から観光消費支出構成比を算出し、宿泊および日帰りの観光消費増加額をそれぞれ、費目別に案分した。

費目	観光消費増加額（百万円）				
	宿泊		日帰り		計
	内訳		内訳		
計	100.0%	3,726	100.0%	2,147	5,873
宿泊費	62.7%	2,337	-	-	2,337
交通費	6.7%	250	17.0%	365	615
土産代	9.9%	369	26.8%	576	946
飲食費	15.9%	591	36.8%	789	1,380
入場料	2.4%	89	8.0%	172	260
その他	2.4%	89	11.4%	245	334

経済波及効果の算出方法

- ✓ P8で算出した観光消費増加額の費目別内訳をもとに、「ばけばけ」の放映による経済波及効果を令和2年（2020年）島根県産業連関表経済波及効果分析ツールを用いて以下の通り推計した。

- ① 観光消費額の費目別内訳を「令和2年（2020年）島根県産業連関表」の39の産業部門に分類したうえで、それぞれの産業部門における県内生産割合（自給率）を乗じて、県内産業に実際に支払われる金額（直接効果）を算出した。
- ② 次に、直接効果により産業間の取引が発生することで、県内産業にもたらされる生産・販売増加額（第1次波及効果）を算出した。
- ③ さらに、直接効果および第一次波及効果により増加した雇用者所得が消費に回ることによって、県内産業にもたらされる生産・販売増加額（第2次波及効果）を算出した。

経済波及効果

- ✓ 観光消費増加額の産業分類および経済波及効果は以下の通り。
- ✓ 経済波及効果は約80億円（直接効果が約53億円、第1次波及効果が約16億円、第2次波及効果が約11億円）となった。

観光消費額の産業分類 (千円)

産業部門	購入者価格
農業	32,519
漁業	23,164
飲食料品	870,488
繊維製品	13,263
パルプ・紙・木製品	18,829
窯業・土石製品	20,446
その他製造	67,296
運輸・郵便	614,988
対個人サービス	4,178,344
分類不明	33,431
計	5,872,767

経済波及効果の推計結果

項目		金額
経済波及効果 (A+B+C)		約80億円
内訳	直接効果 (A)	約53億円
	第1次波及効果 (B)	約16億円
	第2次波及効果 (C)	約11億円